

一般社団法人
日本薬学生連盟(APS-Japan)

2016 年度 年次活動報告書

2016 年 3 月 31 日
2016 年度会長
東京薬科大学薬学部 3 年
北澤裕矢



一般社団法人日本薬学生連盟 (APS-Japan)

〒151-0072 東京都 渋谷区 幡ヶ谷三丁目 39 番 12 号 渋谷ウエストビル 1 階

HP : <http://apsjapan.org/>

1. 団体概要

I 団体名称

一般社団法人日本薬学生連盟

II 会長

北澤裕矢 (東京薬科大学薬学部薬学科 3 年)

III 沿革

- 1998 年 「薬学生の集い」 設立
- 2004 年 第 4 回アジア太平洋薬学生シンポジウム in 東京開催
- 2011 年 日本薬学生連盟に改名
- 2013 年 一般社団法人化
- 2013 年 第 12 回アジア太平洋薬学生シンポジウム in 千葉開催
- 2014 年 事務所を目黒に移転
- 2016 年 事務所を渋谷に移転

IV 目的

薬学の専門性および発展性に寄与する活動を推進し、薬学生の医療に対する意識や能力の向上をはかることにより、日本および国際社会に貢献すること。

2. 組織体制 (2016.4.1~2017.3.31)

I 組織概要

〈役員 8名〉

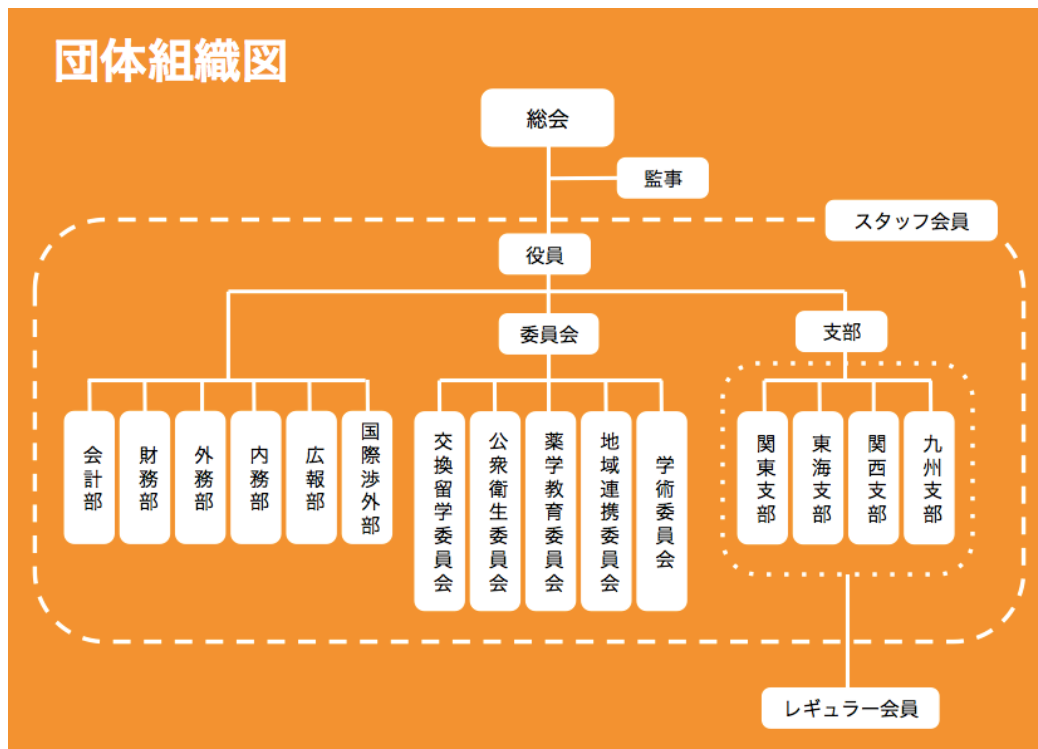
会長	北澤裕矢	東京薬科大学	3年
副会長	中川翼	慶應義塾大学	3年
会計統括理事	伊藤祐実	福岡大学	5年
財務統括理事	斎藤伶奈	東邦大学	2年
外務統括理事	山崎瑞季	名城大学	4年
内務統括理事	小菅道洋	東北医科薬科大学	4年
広報統括理事	小池雄悟	立命館大学	4年
国際渉外統括理事	橋本京平	帝京平成大学	4年

〈委員長 5名〉

交換留学委員長	角田弥央	明治薬科大学	4年
公衆衛生委員長	森滉介	帝京平成大学	4年
薬学教育委員長	田代涉	慶應義塾大学	4年
地域連携委員長	中郡貴大	星薬科大学	4年
学術委員長	木村恭輔	明治薬科大学	6年

〈支部長 4名〉

関東支部長	山口真奈	日本大学	3年
東海支部長	浦野真帆	名古屋市立大学	4年
関西支部長	西野萌子	武庫川女子大学	2年
九州支部長	比嘉遼太郎	九州保健福祉大学	3年



II 会員数

933 名

(新規会員登録者数 156 名)

III 加盟団体

17 団体

【北海道・東北】

- ・ Pharm*H(北海道薬科大学)
- ・ 薬学研究会(岩手医科大学)

【関東】

- ・ BeI's(城西大学)
- ・ SNU(日本大学)
- ・ Second Opinion(帝京平成大学)
- ・ HARVEST(東京薬科大学)
- ・ ADME(東京理科大学)
- ・ yaqoo(東邦大学)
- ・ μ stream(明治薬科大学)
- ・ 医薬情報研究会(帝京大学)
- ・ TcrossT(北里大学)

【関西】

- ・ 薬学研究会(大阪大谷大学)
- ・ PARC(大阪薬科大学)
- ・ Papavera(京都薬科大学)
- ・ 薬学研究会;やくけん R(立命館大学)
- ・ P-CUBE(神戸学院大学)

【中国・四国】

- ・ 'couture'(広島国際大学)

3. 事業活動

I 活動方針

定款第 3 条に掲げる本団体の目的に沿い、薬学の専門性および発展性に寄与する活動を推進し、薬学生の医療に対する意識や能力の向上をはかることにより、日本および国際社会に貢献することを目的とした諸事業を遂行する。

II 事業内容

(1) 定例会の開催

①新入生歓迎会の開催

平成 28 年度、薬学部入学者を主な対象者として、本団体を知り、活動を始めるきっかけとなる場として、新入生歓迎会を下記の 3 地域で実施した。

九州新歓の開催も予定していたが、4 月 14 日の熊本震災により開催を断念した。

新入生歓迎会では、団体紹介や活動紹介に加えて参加した学生同士の交流を促すために各支部本部ならではのワークショップ企画を開催し、その支部の規模拡大を目指すと同時に支部内での学生の交流を促進するよう努めた。

- 関東新歓 2016 年 5 月 7 日開催
会場 江戸川グリーンパレス
参加者 80 人
- 東海新歓 2016 年 5 月 14 日開催
会場 薬学ゼミナール名古屋教室
参加者 52 人
- 関西新歓 2016 年 5 月 22 日開催
会場 薬学ゼミナール梅田教室
参加者 101 人

②薬学生フェスティバルの開催

昨年度は「総会」という名称で開催していたが、年始総会・年次総会との混同を避けるため、より薬学生に親しみやすい「薬学生フェスティバル」と名称変更し開催した。

各支部での上半期の活動報告および、支部での学生間の情報交換・意見交流を活性化する場として、薬学生フェスティバルを支部本部が主催となり下記の 4 地域で開催した。

薬学生フェスティバルでは、2017 年度本部(支部長)の選出も行われ、2017 年度関東支部長、東海支部長、関西支部長、九州支部長が決定した。

- | | |
|----------|-----------------------|
| ○ 関東薬フェス | 2016 年 10 月 15 日開催 |
| 会場 | 阿佐ヶ谷産業商工会館 |
| 参加者 | 30 人 |
| ○ 東海薬フェス | 2016 年 10 月 16 日開催 |
| 会場 | 東海マイナビルーム |
| 参加者 | 31 人 |
| ○ 関西薬フェス | 2016 年 10 月 23 日開催 |
| 会場 | 大阪医科大学 |
| 参加者 | 38 人 |
| ○ 九州薬フェス | 2016 年 10 月 1 日開催 |
| 会場 | 福岡市博多区博多駅前 3-25-24 5F |
| 参加者 | 51 人 |

③第 18 回年会「薬学生の集い」の開催

1 年間の活動の集大成として、年度末に定例シンポジウムを開催した。

2 日間にわたり開催した本企画は、各委員会が中心になって提供した分科会、参加者全員で行ったメイン企画(両日開催)、その他オープニング、クロージング、薬学生コンテスト、懇親会などで構成され、全国より集まった学生に学びを提供すると共に、大学、地域、学年、学部を超えた繋がりを作る場となるよう努めた。

- | | |
|------|------------------------|
| ○ 日時 | 2017 年 3 月 19 日、20 日開催 |
| 会場 | 日本大学薬学部キャンパス |
| テーマ | 超えろ。 |
| 部会長 | 富本尚史 (近畿大学 1 年) |
| 参加者 | 1 日目 155 名 |
| | 2 日目 166 名 |

(2) International Pharmaceutical Students' Federation(IPSF)および Asia Pacific Regional Office(APRO)との連絡協力

年間を通して本団体の加盟する国際学生組織 IPSF(国際薬学生連盟)、APRO(国際薬学生連盟アジア太平洋支部)との協力体制を維持した。

特に、下記国際シンポジウムに日本の薬学生を代表して本団体の学生の参加を促した。

①APPS2016 in Korea

1. 日時 2016 年 7 月 9 日~15 日
2. 場所 韓国
3. 対象 アジア太平洋地区の薬学生

(3) 国際交流を増進する活動

日本で唯一の薬学生の国際的組織として、薬学生に国際的視野を提供すべく IPSF 公認プログラムである、交換留学制度(Student Exchange Programme ; SEP)を遂行した。

冬 SEP では、本年度の新地域開拓活動の成果もあり、団体初となる北海道にて留学生の受け入れを行った。

- ①夏 SEP 2016 年 8 月開催
 - 関東 留学生 6 名
 - 東海 留学生 3 名
 - 関西 留学生 3 名
- ②冬 SEP 2017 年 2 月開催
 - 北海道 留学生 3 名
 - 関東 留学生 6 名
 - 九州 留学生 3 名

また、SEP とは別に国内の学生に世界の医療を実際に海外に赴き学ぶ機会を提供する International Medical Tour ; IMT を開催した。

③IMT

- 日時 2017 年 3 月 21 日~27 日開催
- 場所 ミャンマー
- 参加者 7 名

(4) 公衆衛生に関する活動

本団体は公衆衛生に関する活動として、以下の活動を遂行した。

- ①世界禁煙デーキャンペーン
- ②世界糖尿病デーキャンペーン
- ③薬膳料理イベント
- ④医薬品の適正使用及び薬剤師の職能認知向上キャンペーン(PPAC)
- ⑤献血推進キャンペーン

(5) 薬学教育に関する活動

本団体は薬学教育に関する活動として、以下の活動を遂行した。

- ① 診療報酬改定についての勉強会
- ② 病院見学、薬局見学
- ③ 専門薬剤師/災害医療に関する講演会
- ④ 多職種連携に関する勉強会や交流会
- ⑤ 臨床論文に関する勉強会
- ⑥ 薬学史に関する勉強会

(6) 学生間の情報交換、意見共有を活発化する手段の提供

本団体は、学生間の情報交換、意見交流を活発化する場として、以下の活動を遂行した。

- ① FREEM(1年生交流会)
- ② 各支部内での交流会

(7) その他

① 新地域開拓活動

「薬学生のプラットフォームをつくる」という活動方針のもと、活動を全国に広げるために北海道、東北地域で支部本部設立に向けて活動を行った。

本団体運営本部メンバーが赴き、支部本部設立の基盤作りを行った。

- 北海道 9月、10月、2月(冬 SEP) 計3回
- 東北 5月、8月、12月、2月 計4回

活動の成果として、2017年度より東北支部本部の設立が決定した。また、北海道にて本団体初となる冬 SEP(Student Exchange Programme ; SEP)を行った。

② 広報媒体を利用した情報発信

本団体の SNS などの広報媒体を利用した会員の有益となる情報を発信する他、各種関連企業の協力のもと、広報媒体への本団体の活動を掲載した。

- HP へのインタビュー記事(voice for 薬学生)の掲載
- 各種関連企業の広報媒体への記事掲載

1. MIL(株式会社エニクリエイティブ発行)

発行：2016年4、7、10月、2017年1月

2. 薬学生新聞(薬事日報社発行)

発行：2016年5、7、9、11月、2017年1、3月

3. 日経 DI オンラインコラム(日経 BP 社)

発行；2016年4、5、6、10、12月

③その他、本団体の目的に沿った活動

本団体は、上記の他に本団体の目的に沿った活動として、以下の活動を遂行した。

- 英語での服薬指導イベント(Patients Counselling Event ; PCE)
- プレゼンテーションコンテスト
- 各大学加盟団体との合同勉強会
- 各提携/関連団体との合同勉強会

III 運営活動

(1) 本部会議

組織運営が円滑に進むよう、本部 Face to Face ミーティング(4回)と、月例オンラインミーティング(10回)を開催した。

(2) 支部長会議

支部本部間での情報共有に努めるため、支部長オンラインミーティング(12回)を開催した。

(3) 本選挙 2016年11月13日開催

2017年度執行部の選出を行うため、東海マイナビルームにて2017年度執行部選挙を遂行した。同日、地域連携委員長および学術委員長を除く2017年度執行部が決定した。

(4) 予備選挙 2017年3月18日開催

2017年度地域連携委員長の選出を行うため、日本大学薬学部キャンパスにて2017年度執行部選挙の予備選挙を遂行した。同日、2017年度地域連携委員長が決定した。

(5) 引継ぎ

次世代への引継ぎを行うため、2月に引き継ぎミーティングを開催した。

IV 支部ごとの活動

支部ごとの活動に関しては、付属の事業報告明細書にて記載する。(次ページに掲載)

事業報告の付属明細

2016年度事業の実施状況

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
(A) 団体運営	本部会議	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング ●Face to Face	●月例ミーティング	●月例ミーティング ●Face to Face	●Face to Face	●月例ミーティング	●月例ミーティング		●月例ミーティング
	役員会議					●役員ミーティング				●役員ミーティング			
	支部長会議	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング	●月例ミーティング
	選挙他								●17執行部選挙			●引き継ぎ合宿	●17執行部予備選挙
(B) 世界会議	世界会議				●APPS2016inKorea	●WC2016inZimbabwe							●APPS2018コンペティション出馬
(C) 交換留学	SEP incoming					●夏SEP 関東/東海/関西						●冬SEP 北海道/関東/九州	
	SEP outgoing												
(D) 公衆衛生	キャンペーン活動		●世界禁煙デー 関東/関西		●(東海)献血推進		●(東海)PPAC	●(北海道)PPAC	●世界糖尿病デー 東北/関東/関西/九州			●(東北)認知症	
(E) 薬学教育	勉強会		●(東北)災害医療 ●(関東)診療報酬				●(関東)臨床論文		●(広島)診療報酬				
	講演会			●(関東)診療報酬		●(東北)災害医療		●(関東)がん専門薬剤師				●(東海)褥瘡サミット	
	見学	●(関西)薬局見学				●(関東)亀田総合病院							●(関東)亀田総合病院
(F) 地域連携	FREEE (1年生交流会)						●FREEE 関東/東海	●FREEE 関西	●FREEE 東北				
(G) その他	スキルアップ イベント他					●(北海道)海外留学説明会		●(関東)アロマ勉強会 ●(関東)PCE					
(H) 支部本部	関東		●新入生歓迎会		●コミュニティミーティング			●薬学生フェスティバル					
	東海		●新入生歓迎会				●他職種連携勉強会						
	関西		●新入生歓迎会	●交流会			●プレゼンコンテスト ●協力団体コラボ	●薬学生フェスティバル	●協力団体コラボ				
	九州			●災害医療勉強会				●薬学生フェスティバル					
(I) 記事	団体広報媒体			●voice for 薬学生 ●薬学生の意識調査	●voice for 薬学生	●voice for 薬学生	●voice from 薬学生						
	他社広報媒体	●MIL ●日経DI	●薬学生新聞 ●日経DI	●日経DI	●MIL ●薬学生新聞		●薬学生新聞	●MIL ●日経DI	●薬学生新聞	●日経DI	●MIL ●薬学生新聞		●薬学生新聞